

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 猪苗代

Feb.2017

2

No.676

自然が作る芸術
折鶴のようなしぶき氷





猪苗代・翁島・千里地区の新成人

成人おめでとうございます

平成 29 年町成人式



月輪・長瀬・吾妻地区の新成人



前後町長から賞状を受ける
杉田さん(左)

Pick Up

今月のイベント

いなわしろ美味しい
お米コンテスト

「第2回いなわしろ美味しいお米コンテスト2016」は1月12日、J A会津よつば猪苗代中央支店で行われました。

コンテストは、いなわしろ天のつづといなわしろひとめぼれの2部門で実施。町内の米生産者延べ16人が出品しました。1次、2次審査を通過した各5点を審査委員長の五十嵐孝夫J A会津よつば専務ら10人の審査員が最終審査の試食を行い、食味や香りなどを評価しました。審査の結果、いなわしろ天のつづ部門で杉田透さんと土屋勇雄さんが金賞を受賞しました。

表彰式で前後公町長は「コンテストは町内生産者の米づくりへの意欲向上につながり、町が美味しい米の産地であることを広くアピールできる」とあいさつし、受賞者に表彰状を手渡しました。両部門で金賞を受賞した杉田さんは「食味値の向上など、さらなる改良に努めていきたいです」と話しました。受賞者は次のとおりです（敬称略）。

【いなわしろ天のつづ部門】
▼金賞Ⅱ杉田透、土屋勇雄▼優秀賞Ⅱ鈴木英次、鈴木範政、会津猪苗代カンダファーム
【いなわしろひとめぼれ部門】
▼金賞Ⅱ杉田透、長谷川吉徳、会津猪苗代カンダファーム▼優秀賞Ⅱ佐藤一則、阿部厚志

まちの応援マガジン いなわしろ

広報猪苗代

Feb.2017
2
No.676

今月の表紙



猪苗代湖・天神浜付近の湖岸に現れた自然が作る冬の芸術しづき氷。強く冷たい西風にあおられ、木の枝についた氷がまるで折鶴のように見えました。冬の風物詩が磐梯山と猪苗代湖を見つめています。

【撮影日】 1月20日
【場所】 天神浜付近

Contents — 【目次】

- 02 Pick up
- 03 成人おめでとうございます
- 06 特集 野口博士の恩師 小林栄
- 10 まちのわだい
- 12 笑顔でこんにちは／スクールトピックス
- 14 いなわしろタウンページ
- 22 暮らしの情報広場
- 24 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー

二十歳の決意

その昔、男子の成人を示す儀式として「元服」がありました。今日の成人式のルーツは、終戦間もない昭和21年11月22日に埼玉県蔵町（現蔵市）で行われた「青年祭」と言われています。今を生きる喜びと未来に抱く希望に満ちた若者たち。新しい門出を迎えた新成人の決意をお伝えします。



1_ 色鮮やかな振袖を身にまとい友人と記念撮影をする新成人たち。懐かしい思い出話や近況報告など話題は尽きない
2_ 出席者席では希望に満ちた晴れやかな表情が見られた
3_ 前後町長から成人証書を受ける月輪地区代表の齋藤涼さん
4_ 新成人としての宣誓書を読み上げる古川公望さん



長谷川 遙陽 さん

今日の成人式を迎え、これまで育ててくれた家族に感謝の気持ちを伝えたいと思います。品のある大人になりたいです。



安部 晃史 さん

千葉県の大学で土木関係の勉強をしています。猪苗代町の人たちの人柄が好きなので、将来は地元に戻って働きたいです。

町内143人が新成人に

平成29年の町成人式は1月8日、学びいなかで執り行われ、男子83人、女子60人の計143人が新成人として晴れの門出を迎えました。

会場となった学びいなかでは、旧友との再会に喜ぶ声が響き渡り、背広や色鮮やかな振袖を身にまとった新成人とその家族らが記念撮影をする姿などが見られました。

式では、前後公町長が「成人として、権利と義務が与えられると同時に社会人として責任ある行動が期待される。一人一人が目標を持ち、若さと情熱、揺るぎない信念と自信を抱き続けながら、自らの人生を切り開いてください」と式辞を述べました。

町内6地区ごとに新成人の名前を呼び上げ、各地区の代表者に前後町長がそれぞれ成人証書と記念品を手渡しました。

長沼一夫町議会議長、小檜山善継県議が祝辞を述べた後、新成人代表の古川公望さんが「私たちが中学生のころに発生した東日本大震災は、尊い命や財産を奪い、それまで何気なく使っていたライフラインを麻痺させてしまいました。加えて、原発

事故により今もなお、大勢の人が不自由な生活を余儀なくされています。しかし、震災から学んだことを後世に伝えることは、新成人に課せられた使命の一つであると気づきました。私は地域の金融機関で働いています。就職して間もないころは、分からないことがばかりで不安と緊張の連続でした。今は、お客様の笑顔や励ましの声に勇気づけられ、自信を持って仕事をしています。そして、心のつながりこそが、お金では得ることができない最大のライフラインであると実感しました。笑顔と真心を町中に広められる社会人になれるよう歩んでいきます」と誓いの言葉を述べました。

新成人へのインタビューでは、これからの人生や未来に向けた決意を聞きました。

新成人から決意をひと言

晴れの門出を迎えた新成人に将来に向けた今の気持ちをインタビュー。一部を紹介します。



阿部 竜平 さん

現在は学生として勉強や水上スキーに励んでいます。みんなから尊敬される人間になれるよう、男を磨きたいです。



外島 七緒 さん

保育士として社会人の一員になりました。まずは仕事を一生懸命頑張って、これまで育ててくれた両親に恩返しをしたいです。



穴澤 怜奈 さん

将来どんな職業に就くか、これからじっくり考えたいと思います。立派な大人になって両親に親孝行できるようにになりたいです。



長谷川 元気 さん

地元の会社で働いています。成人としての自覚を持ち、青年会などの地域行事を通じて、町を盛り上げていきたいです。

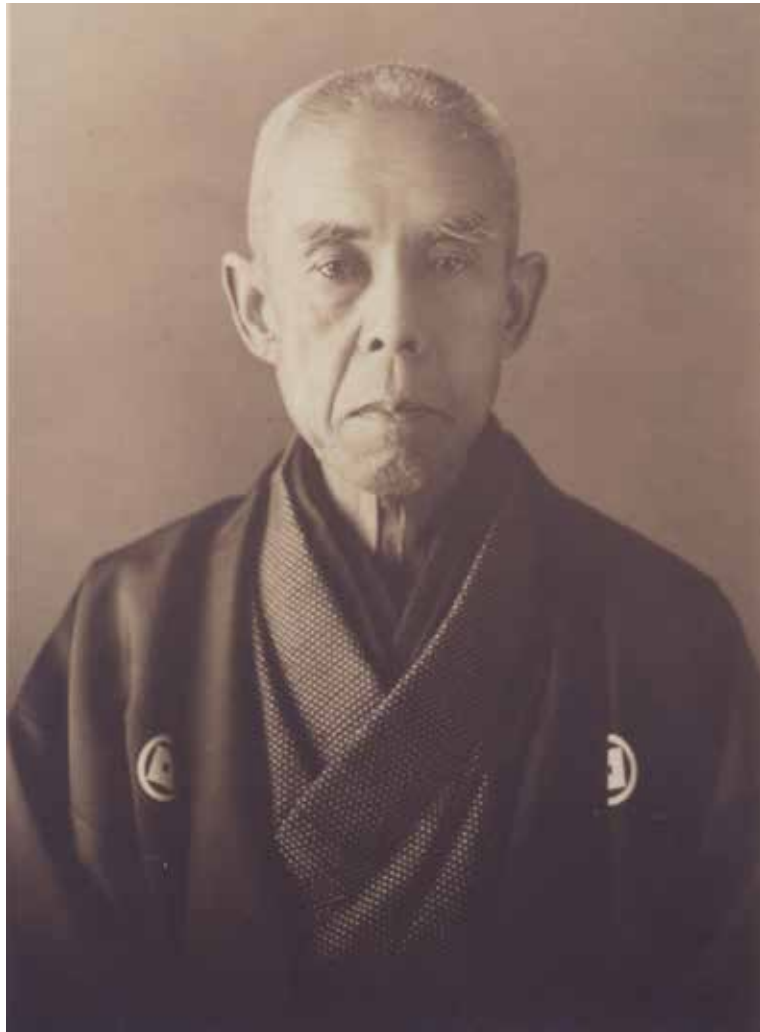


渡辺 春花 さん

今年から社会人の一員になります。上京し東京で働くことができるのも両親のおかげなので、恩返しができるよう頑張りたいです。

野口博士の恩師 小林 栄

野口英世博士の恩師として知られる小林栄。千里小学校退職後には「猪苗代日新館」を創立、教育者として数々の人材を世に輩出しました。地域振興にも取り組み、農村生活改善に尽力しました。今月号では、教育と地域振興に生涯をささげた小林栄について紹介します。



1_ 英世と一緒に記念撮影した貴重な写真 2_ 猪苗代日新館の授業風景。精神を統一するため、生徒たちと黙とうを行う 3_ 生徒が毎日朗読した猪苗代日新館生徒心得 4_ 明治44年度千里小学校の卒業記念写真(前列中央が栄) 5_ 15年ぶりに帰国した英世(左から3人目)とともに、当時の大隈重信首相のもとを訪れた栄(右) 6_ 猪苗代日新館に贈った英世直筆の書
写真提供＝(公財)野口英世記念会

猪苗代日新館を創立

栄は徴兵検査の学力試験に携わった時に、尋常小学校卒業程

校に在学した4年間担任を務め、明治25(1892)年には会津若松の会陽医院院長、渡部鼎を紹介。左手の手術を受けさせます。英世は栄を恩師と仰ぎ、東京やアメリカに渡ってから数々の手紙を送りました。

激動の幼少時代

小林栄は万延元(1860)年7月23日、会津藩士の父、兵右衛門英名、母、津久子の三男として生まれました。

当時、猪苗代の藩士の子弟は、会津藩校日新館猪苗代校に入学することが通例となっていました。明治元年の戊辰戦争の敗戦により会津藩は廃藩。猪苗代校も閉校となっていました。このような戦後の混乱の中にあつて、猪苗代の旧藩士たちは、将来を担う子どもたちのため、教育の場を設けることに尽力します。

明治3(1870)年、土津神社前に「見祢山幼学所」が開かれ、栄も読書や書道、四書などを学びました。私塾「静修塾」を開き、数百人余りの門下生を集めた浦上宗保や江戸幕府の昌平坂学問所に学び、後に猪苗代校の教授となり多くの人材を育てた上島良蔵らに栄は師事。勉学に励みました。

明治9(1876)年、師の上島は幼学所の秀才であつた栄を師範学校へ進むことを勧め、若松の第二師範学校に入学します。その後、師範学校は福島に統合され、栄もそこで学びました。

故郷・猪苗代で教員に

明治11(1878)年、18歳になった栄は師範学校を主席で卒業します。校長からは、県庁所在地となった福島町(現在の福島市)の学校に赴任するように勧められましたが、郷土の復興に携わりたいという信念から、猪苗代小学校の教壇に立つことになりました。教員として猪苗代小学校に15年間勤務した後、千里小学校に校長として赴任します。

栄は教育に対して、学問を修めることはもとより、人間教育に重きを置いていました。「教育においては、学校教育よりも家庭教育が重んぜられ、家庭教育よりは胎内教育が大切であることを忘れてはならぬ」と語っています。

医聖・野口英世を見出す

明治22(1889)年、栄は試験官として三ツ和小学校を訪れた際に、ぼろきれのような衣服を身に付け、左手にやけどの傷を負った野口清作、後の英世と出会います。栄は、英世を支援することとし、高等小学校への進学を勧めました。

栄は、英世が猪苗代高等小

度の試験内容であつたにもかかわらず、ほとんどが解答されていなかったことに大きな衝撃を受けました。この時に、高等教育機関の必要性を感じ、自ら学校を創立することを決意します。

大正2(1913)年、栄は53歳の時に35年間務めた教員を辞任。大正4年、英世が15年ぶりに帰国すると、2人は青年教育の重要性を確認。栄の意志が固まります。翌年、栄は会津藩校日新館にちなみ、「私立猪苗代日新館」を創立し、自ら館長となりました。

猪苗代日新館は、教育目標を第1人間、第2健康、第3学問としていました。全日で通うことができる生徒の就学期間は1年でしたが、農繁期に通うことができない生徒の便宜を図るため、冬季だけのコースを設け、2～3年かけて卒業させました。

地域振興にも尽力

英世を生涯にわたって支え、教育者として知られる栄は、地域振興にも尽力しました。特に、農村生活の改善を図るため、農家の経営改善に力を注ぎました。栄は「地方村是の歌(猪苗代地方)」をつくり、農家経営について、分かりやすい言葉で

歌にし、村民らに農村経営の基礎を示しました。また、農業技師などを招いて品種改良に取り組んだほか、植林事業などを展開し、農家の家計の改善を図りました。

また、磐梯山噴火に関する研究を行ったほか、磐梯山周辺の国立公園化にも関心を示しています。大正12年に英世に宛てた手紙には「磐梯山はその候補地となれり。夏の公園として最も有力なるべし、その成否は近き数年にて定まるべし」と記されています。

さらには、文化財にも関心を寄せています。葦名家家臣の忠誠を伝える三忠碑。その付近には旧二本松街道の松並木がありました。ある時、数百もの松が伐採されたことから、これらがなくなることを危惧し、周辺の松並木を購入し、保存。松並木は、現在も残されています。また、英世が黄熱病で亡くなつてからは、野口英世記念館の創設に尽力。昭和15(1940)年、80歳で永眠しました。

戊辰戦争後の激動の時代に幼少期を過ごし、教育者として、地域振興の先駆者として活躍した小林栄。東日本大震災から約6年を迎え、復興を目指す私たちが、数々の功績から学ぶことも多いのではないだろうか。

小林栄先生を語る

野口英世博士ら多くの人材を世に輩出した小林栄先生。
小林先生が残した数々の功績。
小林栄顕彰会設立準備会の3人と土屋重憲教育長に、
小林先生について座談会形式で語っていただきました。

座長 小檜山六郎さん



野口英世博士筆小林栄像



顕彰会設立準備会発起人
小林光子さん

六 野口博士を育てた人物として栄先生は有名ですが、英語などを教わった松本先生に出会ったことも、博士にとつて幸運なことと言えます。

土 男兄弟が亡くなったという事情もあつてか、栄先生は福島師範学校を主席で卒業した後、猪苗代に帰ってきました。猪苗代小学校では訓導(教頭)として勤務し、その後、千里小学校で校長になります。最初から教頭ですから、いかに優秀であつたかということがうかがえます。

当時、教員は県ではなく、各市町村が採用し、給料を支払っていました。野口博士もお世話になった三ツ和小学校校長の松本順次郎先生など、猪苗代には優秀な教員が多数いました。
鬼 松本順次郎先生は長崎県の出身で、英語を得意としていました。野口博士が11歳の時に、生長として有給の臨時教員に抜てきしたのが松本先生です。野口博士を立派に育てたのは当然、母のシ力ですが、松本先生が最初の恩師とも言えます。そして栄先生と出会いますが、栄先生は生涯を通して野口博士を支援しています。

さて、栄先生は千里小学校退職後に猪苗代日新館を創立しました。猪苗代日新館は昭和15年まで25年間にわたって開かれました。
土 猪苗代には会津藩校日新館の分校がありましたが、戊辰戦争後に閉校となりました。その後、見祢山幼学所が開かれ、栄先生が学んでいます。敗戦直後、猪苗代の人たちが教育に力を入れていたからこそ、蒔いた種が芽を出すことになります。
栄先生が開いた猪苗代日新館には猪苗代の人のみならず、磐梯や湊、湖南からも生徒が学びに来ていたようです。
小 大正4年、野口博士は15年ぶりに帰国した時に、猪苗代日新館に直筆の校名を残しています。4年後、博士は論文で得た懸賞金を生徒たちの学資金にあてて支援していました。
六 栄先生は国立公園にも関心を持っていましたね。



顕彰会設立準備会事務局長
小檜山六郎さん

小檜山六郎さん(以下 六)
小林栄先生との出会いは、今から約20年ほど前になります。当時勤務していた野口英世記念館で小林栄展を開くことになり、資料の整理を私が担当することになりました。その時に栄先生の偉大さを実感しました。いつか、先生の功績を多くの人に知っていただきたいと思っていたところ、昨年、顕彰会設立に関する話があり、顕彰に携わることとなりました。

皆さんの栄先生に対する印象などを教えてください。

小林光子さん(以下 小)

私の父、光助が29歳の時に栄先生が亡くなっています。父は近所に住んでいたこともあり、親しみを込めて「おんつあま」と呼んでいたそうです。小林栄家とは親戚関係にありますが、父からもつと先生のことについて聞いておけばよかったと思います。

鬼多見賢さん(以下 鬼)

鬼 栄先生が磐梯山の登山道を開いたということは大変貴重なことです。それを教え子である小林才二さんが受け継ぎ、登山道の整備などを行いました。これは栄先生の影響を大いに受けていたと思います。当時、栄先生が現在の弘法清水を黄金清水と名付けた、という逸話も残っています。

小 このような町の出来事について、栄先生は逐一、野口博士に手紙で報告していました。国立公園化についても、博士のやりとりがあつたようです。

六 明治21年に起きた磐梯山噴火についてもさまざまな著書を残しています。

土 噴火直後は、周辺一帯が不毛の大地となりました。遠藤現夢らが私財をなげうって植林を行ったことは有名ですが、栄先生が磐梯山噴火の研究や裏磐梯復興に尽力していたことはあまり知られていません。

六 栄先生は教育者であるとともに、「地方村是の歌」に象徴されるように、地域振興に貢献した人物だと思います。今、私たちは少子高齢化などの課題を抱えており、地域振興の重要性が叫ばれています。このような点に着目して、栄先生の功績を掘り下げ、活動に取り組んでいきたいと思っています。



町教育委員会
土屋重憲 教育長

祖父が栄先生の孫の小林七之助さんといことで、栄先生の話しをよくしていました。栄先生は「顔の長い先生」とも呼ばれていたそうです。

六 栄先生が過ごした幼少期はどのような時代背景だったのでしょうか。

土屋重憲教育長(以下 土)

栄先生が生まれた1860年は、桜田門外の変が起きた年です。幼少の頃に戊辰戦争が始まり、会津藩は敗れます。まさに激動の大転換期であり、東日本大震災後の現在と似ているところがあるかもしれません。敗戦後、会津では教育振興が第一に進められました。先生は口癖のように「負けんなよ、負けてはならぬ」と話していたそうです。戊辰戦争の敗戦は、栄先生にも大きな影響を与えたと思われます。

六 猪苗代の人たちにとつても戊辰戦争の敗戦により大きな影響があつたものと思われます。

鬼 栄先生は、世界に羽ばたく野口博士を見出しました。また、猪苗代日新館を創立し、第2、第3の野口英世を輩出しようとした功績は非常に大きいと思います。顕彰会発起人の一人として、多くの町民の人に顕彰会に参加してほしいです。

小 栄先生は、生涯にわたって人材育成に力を注ぎました。野口博士をはじめ、多くの優秀な人材を育てた栄先生のことを多くのの人に知ってほしいです。

土 教育者としての一面のほか、地域社会への貢献度の高さなど、非常にスケールの大きい人だったと感じます。このたび、顕彰会が立ち上がるということですが、まだ知られていないことも多いので、さらなる研究を重ねていただきたいです。

小林栄顕彰会については、設立準備会事務局、小檜山さんへお問い合わせください。

☎090(7930)0901



顕彰会設立準備会発起人
鬼多見賢さん



買い物客でにぎわう中央通り商店街

縁起物などが立ち並ぶ

新春恒例の十三日市が開催される

新春恒例の初市「十三日市」は1月13日、中央通り商店街で開かれました。オープニングセレモニーでは、神事、鏡開きや猪苗代芸能保存会による太鼓の演奏の後、先着150人に福袋がプレゼントされました。通りには起き上がり小法師やだるまなどの縁起物や飲食物の露店が並び、多くの人でにぎわいました。町内の小学校の児童たちも十三日市に訪れ、起き上がり小法師などを買い求め、初市を楽しみました。

道の駅猪苗代 10 万人を突破

節目を祝い記念セレモニー

道の駅猪苗代の来館者数が12月20日、10万人を突破し、同所で記念セレモニーが行われました。10万人目となった郡山市の会社員、上森義雄さんに猪苗代編の起き上がり小法師や会津塗の書類箱、いなわしろ天のつぶなどの特産品を贈り、節目を祝いました。上森さんは「ニュースでオープンしたことを知り、訪れてみたいと思っていましたが、10万人目と聞いてびっくりしました」と笑顔で話しました。



前後公町長から特産品などを受け取る上森さん(右)

町の教育振興のため

除夜の鐘つき実行委員会が町に寄付

除夜の鐘つき実行委員会は1月18日、教育振興協力金として町に11,173円を寄付しました。本町五区青年部の有志らがつくる同実行委員会は、昨年大みそかに亀ヶ城址の鐘つき堂で除夜の鐘つきを実施。除夜の鐘つきには約300人が訪れました。寄付金は鐘つきに訪れた人たちから寄せられたものです。贈呈のため町役場を訪れた渡部大介実行委員長は「町教育振興に役立ててほしいです」と話しました。



前後町長に寄付金を手渡す渡部実行委員長(右)

今年の無火災、無災害を祈願

町消防団出初式

町消防団出初式は1月6日、町内の諏訪神社で行われ、関係団体や消防団幹部など約50人が出席し、今年1年の無火災、無災害を祈願して玉串をささげました。

神事後、前後公町長が「町民の生命・財産を守るため、予防消防など消防団員の皆様のご協力お願いします」とあいさつ。五十嵐正義団長が「地域住民の財産を守るため、消防活動の強化に務めます」と誓いを新たにしました。



玉串をささげる五十嵐団長(中央)



最優秀賞を受賞した高野さん(中央)

7 月開催の高校総体に向けて

空手道競技ポスター原画決定

平成29年度全国高校総体空手道競技の開催に向けて準備を進めている町実行員会は10月18日、県内の高校生から募集した競技別ポスター原画の選考会を学びいなかで開きました。審査の結果、保原高校2年の高野紀子さんの作品が最優秀賞に選ばれました。高野さんは「競技をしている選手の力強さを感じて、空手道競技の作品を描きました」と話しました。高野さんの作品は、空手道競技のポスターやプログラムの表紙となります。

小正月の伝統行事を体験

野口英世記念館で団子挿し体験

翁島小学校の1年生と3年生の児童23人は1月12日、野口英世記念館の野口英世博士の生家で、五穀豊穡や無病息災を願う伝統行事「団子挿し」を体験しました。野口英世記念会の八子弥寿男理事長のあいさつの後、児童は生家の居間に設置されたミズキの木の枝に団子や色鮮やかな縁起物のふなせんべいを飾りました。3年生の山崎晴香さんは「みんなで団子挿しができて楽しかったです」と話しました。



大きなミズキの木に団子を取り付ける児童



放水訓練を行う消防団員ら

火災から貴重な文化財を守る

文化財防火デー火災防御訓練

町内の貴重な文化財を守るための文化財防火デー火災防御訓練は1月22日、百日貫の公孫樹と地蔵堂で行われました。訓練には、消防団と消防署、地域住民ら約140人が参加し、文化財の搬出や放水などの訓練を実施しました。訓練終了後、前後公町長は「初期消火と皆さんの連携がいかに重要であることを再認識しました。1月から2月にかけて、火災が発生しやすい時期となるので予防消防に取り組んでほしい」と講評を述べました。

田澤久尔子さんが 100 歳に

長寿を祝い、賀寿などを贈呈

12月20日に満100歳の誕生日を迎えた田澤久尔子さん(北高野)への賀寿贈呈式は同日、田澤さんの自宅で行われました。県会津保健福祉事務所の加藤清司所長が、知事賀寿と会津漆器の木杯を贈呈。続いて大川原久夫副町長が賀寿と記念品などを手渡しました。長男の憲(けん)さんは「長生きは皆さんの支えのおかげです。これからは母と一緒に101歳を目指して頑張ります」と謝辞を述べました。



加藤所長から知事賀寿を受ける田澤さん(右)



献血協力者に記念品などを手渡す古川さん（右から2人目）ら

献血ボランティア活動 猪苗代高校

猪苗代高校の生徒8人は12月22日、「全国学生クリスマス献血キャンペーン」の一環として、町役場で行われた献血でボランティア活動に取り組みました。生徒たちは、来庁者に献血の協力を呼びかけたり、献血をした人に記念品などを手渡したりしました。2年生の古川芹菜さんは「献血のボランティアは今回が初めてでしたが、献血をしてくれる人が多くて驚きました。今度は自分も献血してみようと思います」と話しました。

さとうきび親善大使が来町 吾妻小学校

「さとうきび親善大使」を務める沖縄県うるま市彩橋小学校6年生の金城知憲さんと伊波美希さんは1月27日、吾妻小学校を訪れ、クロスカントリースキーや雪合戦などを通して交流を図りました。両校児童は、両校の特色や文化を紹介し、親睦を深めました。伊波さんは「吾妻小学校の児童の皆さんは優しくて、楽しかったです。沖縄県のほとんどの子どもたちは雪を見たことがないので、帰ったら雪の感触を教えたいです」と話しました。



雪合戦を楽しむ伊波さん（右）と金城さん（中央）



メッセージを入れた宝箱に鍵を掛ける児童

12年後の自分へ手紙 小学校6年生

第10回えとタイムカプセル埋設式は12月20日、猪苗代ハーブ園で行われ、町内の小学校6年生の児童131人が参加しました。式では、猪苗代小学校の一ノ瀬大和さんが「将来の夢は絵を描く仕事に就くこと」、西山かやのさんは「公務員になるため勉強を頑張る」とメッセージを読み上げました。各校代表の児童は、12年後の自分に宛てた手紙などが入った宝箱に鍵を掛け、その鍵を入れたカプセルを同園内に埋設しました。

学校内外に学習成果を発表 猪苗代高校

猪苗代高校観光ビジネス科・国際観光科の学習発表会は12月13日、同校で行われました。各学年の生徒代表が授業や実習を通して考察したことをパワーポイントを使用して発表。「インバウンドを誘致するための旅行プラン」や「米を活用した商品開発」など、さまざまな考察結果を紹介しました。企業実習で生徒を受け入れた静楓亭の荒井加代子さんは「企画内容に肉付けすれば、実際の観光誘客に活用できます」と講評を述べました。



授業や実習で考察したことを発表する生徒たち



左から琉翔くん、杏恋ちゃん、琉星くん

琉翔くんの名前には、「誰にでも優しくできる人になってほしい」。そんなパパとママの願いが込められています。

新明 琉翔くん

平成27年1月生まれ
～道下
一弥さん・愛さんご夫妻の長男

好きな食べ物はお飯とみそ汁という琉翔くん。なんと夕飯では味噌汁を3杯も飲むんだとか。「パパとური二つでみんなに『パパに似てるね』と言われることが多いんです」とママの愛さん。1歳年上のお姉さんの杏恋ちゃんは、ブロックでライオンやうさぎを作って一緒に遊んでくれます。最近では、生後3カ月の弟、琉星くんの世話をすることがマイブームという琉翔くん。弟の手を優しく握ったり、一緒に寝転がったりしているそうです。「朝、琉翔の姿が見えないと思ったら、琉星の布団に入って一緒に寝ていたんです」と愛さんは笑顔で話します。パパの一弥さんは「猪苗代町は自然が豊かなので、子どもたちが大きくなったら、四季折々の遊びをしたいですね」と話しました。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。
☎(62)2111



「雪の量の多さにびっくりしました」と感想を話す坂小5年生の梅澤昊永さん（左）と星谷奎斗さん（右）



雪遊びを通じて友情を深める両校の児童たち。雪だるまのパーツを組み合わせて学校名を書いた

静岡県三島市坂小と翁島小が交流

静岡県三島市立坂小学校の4、5年生24人は1月26、27日の両日、本町を訪れ、翁島小学校4、5年生19人とスキーなどを通じて交流を深めました。本町と同市は、東日本大震災以降、物産展や観光PR活動を通じて交流を続けており、両校の児童による交流は今回で3回目になります。26日は、国立磐梯青少年自然の家でスキー体験をした後、パワーポイントを利用して各校の取り組みなどを紹介。両校児童が宿泊し、共に時間を過ごしました。27日は、野口英世記念館を見学した後、翁島小の校庭で雪遊びを通じて友情を深めました。翁島小5年生の佐賀わかさんは「お互いに自己紹介をしてすぐに仲良くなりました。雪のことや猪苗代町のことを話すことができました」と声を弾ませました。来年度には、翁島小の児童が三島市を訪れ、坂小の児童と交流を深める予定です。

募集

町教育委員会臨時職員 および嘱託員

町教育委員会では、次のとおり臨時職員と嘱託職員を募集します。

▼募集職種および予定人員

募集一覧(下表)のとおり

▼資格要件

募集一覧のとおり

▼勤務条件

・臨時職員については、猪苗代町臨時職員の雇用等に関する規則による。

・嘱託員については、猪苗代町嘱託員の任用等に関する規則による。

▼応募手続き

町指定の履歴書に記入し、写真を貼り付けて、2月24日(金)までに担当課に提出してください。履歴書は各担当課に備え付けてあります。

▼選考

面接試験により選考します。
◎日時 3月4日(土)午前9時から

◎場所 町役場3階 委員会室

▼雇用期間 平成29年4月4日

～平成30年3月31日

▼応募・問い合わせ先

それぞれ募集一覧のとおり

介護支援専門員・介護 認定調査員(嘱託職員)

町では、次のとおり介護保険の要介護(要支援)認定調査に携わる嘱託職員を募集します。

▼募集人数

1人

▼業務内容

要介護(要支援)認定調査および介護認定審査にかかる業務など

▼応募資格

次のすべてに該当する人

①介護支援専門員有資格者

②普通自動車免許(オートマチック車限定も可)

▼雇用期間

平成29年4月3日から平成30年3月31日(契約更新の可能性あり)

▼勤務日および時間

毎週月曜日から金曜日のうち週4日勤務

勤務時間 午前8時30分から午後5時15分まで

▼賃金

日額 8270円(賞与 年2回)

▼勤務場所

猪苗代町役場 保健福祉課

▼選考方法

書類選考・面接
※面接の日時については、書類選考後、電話連絡いたします。

【町教育委員会臨時職員・嘱託員募集一覧】

生涯学習課臨時職員 生涯学習係(町体験交流館内) ☎(72)0180					
No.	職種等	資格要件	勤務時間	勤務場所	募集人数
1	社会教育指導業務	自動車普通免許がある人 平成30年3月31日現在で満65歳以下の人	1日	町体験交流館	1人
2	体験交流館等管理業務	自動車普通免許がある人 平成30年3月31日現在で満65歳以下の人	1日	町体験交流館	1人

生涯学習課嘱託員 生涯学習課 図書歴史情報係(町図書歴史情報館内) ☎(23)7855

No.	職種等	資格要件	勤務時間	勤務場所	募集人数
1	図書館司書業務	自動車普通免許がある人 司書資格がある人 平成30年3月31日現在で満65歳以下の人	1日	町図書歴史情報館	1人

教育総務課嘱託員 教育総務課 教育総務係 ☎(62)5677

No.	職種等	資格要件	勤務時間	勤務場所	募集人数
1	学校調理員	自動車普通免許がある人で学校に通勤できる人 調理(集団給食)経験がある人 平成30年3月31日現在で満65歳以下の人	1日	町立小、中学校	4人
2	学校支援員	自動車普通免許がある人で学校に通勤できる人 特別支援員の経験者または教員免許がある人 平成30年3月31日現在で満65歳以下の人	1日 (7時間勤務)	町立小、中学校	3人

こども課嘱託員 こども課 こども園係(ひまわりこども園内) ☎(23)4105

No.	職種等	資格要件	勤務時間	勤務場所	募集人数
1	保育教諭	自動車普通免許がある人でこども園に通勤できる人 幼稚園教諭免許と保育士免許の両方がある人 平成30年3月31日現在で満65歳以下の人	1日	町立こども園	4人
2	保育所用務員	自動車普通免許がある人で保育所に通勤できる人 平成30年3月31日現在で満65歳以下の人	1日	町立中の沢保育所	1人

▼応募手続き
2月24日(金)までに応募書類(町指定履歴書、資格証明書、職務経歴書)を保健福祉課へ持参してください。履歴書は保健福祉課に備え付けてあります。

▼問い合わせ先
保健福祉課 高齢者福祉係
☎(62)2115

農林課嘱託員

町では、次のとおり嘱託員を募集します。

▼募集職種および予定人員

有害鳥獣対策推進業務嘱託員1人

▼資格条件

・自動車普通免許を有し、日常の運転に支障がない人
・平成29年4月1日現在で40歳以下の人
・「わな猟免許」を取得している人または取得予定の人
・野生動物関係業務や保護管理業務などの経験がある人

▼勤務条件

猪苗代町嘱託員の任用等に関する規則による。

▼応募手続き

町指定の履歴書に記入し、写真を貼り付けて、2月28日(火)までに農林課に提出してください。履歴書は農林課に備え付けてあります。

▼選考
面接試験により選考します。

▼雇用期間
平成29年4月2日から平成30年3月31日まで

▼問い合わせ先
農林課 農林整備係
☎(62)2116

税務課臨時職員

町では、次のとおり臨時職員を募集します。

▼募集職種および予定人員

土地・家屋台帳照合事務補助および住民税等課税事務補助各1人

▼勤務条件

猪苗代町臨時職員の雇用等に関する規則による。

▼応募手続き
町指定の履歴書に記入し、写真を貼り付けて、2月28日(火)までに税務課に提出してください。履歴書は税務課に備え付けてあります。

▼選考

面接により選考します。
◎日時 3月3日(金)午前9時から

◎場所 町役場1階 税務課

▼雇用期間 平成29年4月3日から平成30年3月30日

▼問い合わせ先

税務課 賦課係

☎(62)2113

案内

「町政出前講座」を実施しています

町では、町民の皆さんを対象に「町政出前講座」を実施しています。講座メニューは次のとおりです。ご希望があれば、講座メニュー以外でも実施します。

▼平成28年度講座メニュー

- ①火山防災について
- ②猪苗代湖の水環境保全について
- ③再生可能エネルギーについて
- ④家庭ごみの正しい分別について
- ⑤磐梯山ジオパークについて
- ⑥その他

▼申込方法

「町政出前講座申込書」にご記入の上、総務課にご提出ください。申込書は総務課に備え付けてあります。

▼開催日時

町の休日を除く午後6時30分～午後9時の間で、1時間30分程度

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係
☎(62)2111

福祉

平成29年4月1日から
介護予防・日常生活支援
総合事業が始まります

介護保険による要支援認定を受けた人が利用できる介護サービスのうち、訪問介護（ホームヘルプサービス）と通所介護サービス（デイサービス）の2つのサービスが「日常生活支援総合事業（以下「総合事業」）に変わります。

サービスを利用する手続きの一部が簡素化されます。訪問型サービス（ホームヘルプサービス）と通所型サービス（デイサービス）のみを利用する場合は、要介護認定などを省略して基本チェックリスト、介護予防ケアマネジメントにより判断します。サービスの利用が必要な人だと判断されると、「事業対象者」としてサービスを利用できるようになります。

訪問看護、通所リハビリテーション、福祉用具貸与などの介護予防サービスを利用する場合は、引き続き要支援認定が必要になります。

なお、現在利用されているサービスの内容、料金に変更は

ありません。

▼「総合事業」の対象者

①平成29年4月1日以降に要支援1、2の新規認定を受けた人で訪問型サービス、通所型サービスをj利用される人

②要支援1、2の更新認定を受ける人（認定の有効期間の開始が平成29年4月1日以降の人）で訪問型サービス、通所型サービスをj利用される人

③基本チェックリスト、介護予防ケアマネジメントでサービスが必要と認められた人
※事業対象者となり、「総合事業」によるサービスを利用し始めた後も、必要な時は要介護・要支援認定を申請することができます。

▼手続き

現在、訪問介護（ホームヘルプサービス）と通所介護（デイサービス）を利用されている人は、「総合事業」に変わることにより、現在の事業者との契約内容が変更になります。

地域包括支援センターと結んでいる介護予防支援の契約内容を総合事業による介護予防ケアマネジメントの契約内容へ変更していただく場合があります。また、現在の介護予防サービス（訪問介護・通所介護）の契約から、総合事業によるサービス（訪問型サービス・通所型サ

ない場合

（代理人が申請する場合）
・妊婦さん本人の個人番号カード、または個人番号通知カード
・委任状（町ホームページに掲載しています）
・代理人の本人確認ができるもの（運転免許証、パスポートなど）

▼問い合わせ先
保健福祉課 健康づくり係
☎（62）2115

手続き

インフルエンザ予防接種の負担軽減について

インフルエンザ予防接種の助成対象者（1歳から18歳までの子どもと妊婦。高齢者は除く）で、平成28年11月1日から平成29年1月31日までに町外の医療機関でインフルエンザ予防接種を受け、接種費用を実費で支払った人は、接種料金の全額または、一部が戻ります。
次の書類を持参の上、保健福祉課窓口で手続きをしてください。

▼持参書類

領収書、接種済証（母子手帳など）、銀行またはJAの通帳、

ビス）の契約へ変更していただくようになります。

地域包括支援センターおよびご利用中の事業所が契約書などを作成して説明いたしますので、内容をご確認の上、契約を行なうようにお願いします。

▼問い合わせ先

保健福祉課 高齢者福祉係
☎（62）2115
町地域包括支援センター
☎（72）1530

届出

妊娠届（母子健康手帳交付）の際にはマイナンバーが必要です

母子保健法施行規則改正のため、平成28年1月から妊娠届に個人番号（マイナンバー）の記入が必要になりました。届出に来る時は、次のものをご持参ください。

▼妊婦さん本人が届出を行う場合
・本人の個人番号カードまたは個人番号通知カード（緑色の紙製）と妊婦の本人確認ができるもの（運転免許証、パスポートなど）

▼妊婦さん本人が届出に來られ

印鑑

▼問い合わせ先
保健福祉課 健康づくり係
☎（62）2115

相談

ご利用ください
「無料法律相談会」

自殺の要因として、健康問題に次いで失業・倒産・借金などの経済生活問題が多くなっています。

町では、経済生活問題の苦しみから一刻も早く抜け出して元気になつてもらうために、「無料法律相談会」を実施します。弁護士と保健師が相談に応じ、問題解決に向けてお手伝いをします。

借金問題などの場合、精神的負担が大きく、生きる気力を失くしてしまう人も少なくありません。

しかし、必ず解決できる問題です。ひとりで悩まずに、ぜひ相談会をご利用ください。

▼日時

3月3日（金）
受付 午後1時15分～午後4時

▼場所

猪苗代町地域福祉交流センター2階 小会議室



★建築条件はありません。
＜全8区画の土地面積＞
205.00㎡～226.19㎡
(62.01坪～68.42坪)
※道の駅「猪苗代」オープンです。人気のエリア
★内見出来ますのでお気軽にお問い合わせ下さい。

新築価格 2,250万円(税込)
★照明器具・TVアンテナ・エアコンが付いていますのですぐに入居できます。
●土地面積/209.33㎡ (63.32坪)
●建物面積/114.54㎡ (34.64坪)
●学区/長瀬小・東中
●取引形態/売主

新築 猪苗代町川桁
A棟
4LDK
【所在：郡山郡猪苗代町大字川桁字新町3593-2】
◎ポイント◎
※売主に付き、仲介手数料はかかりません。

一土地から住まい創りまで
株式会社 ダイエーホーム
0800-800-1172
024-933-1171
http://www.daie-home.com
E-mail: info@daie-home.com
●日曜・祝日営業 ●定休（水曜日）
福島県知事(7)第1521号 郡山市亀田1丁目48番11号(サンスカイビル1F)

「こころの健康相談」

町では、心の不調やさまざまな悩みについて身近に相談できる場所として「こころの健康相談」を実施しています。ご本人だけでなくご家族やご近所の人との相談にも応じます。

相談には専門の相談員が対応しますので、ぜひご利用ください。

▼日時

3月22日（水）
受付 午前9時～午前11時30分

▼場所 猪苗代町地域福祉交流センター2階 小会議室

▼その他

・相談無料。秘密は厳守します。
・事前予約を受付けます。予約がなくても相談できますが、予約の人を優先します。

▼問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係
☎（62）2115

▼その他

・相談無料。秘密は厳守します。
・事前予約が必要です。
・法律相談全般を対象としますが、自殺対策事業として実施するため、相談内容などにより相談者を調整させていただく場合がありますのでご了承ください。

▼問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係
☎（62）2115

募集

地域づくり、人づくり 実践団体に補助金交付

全会津17市町村等で構成している「あいづふるさと市町村圏協議会」では、地域づくり・人づくりなどを積極的に実践する団体を支援するため、ソフト事業を対象とした補助金を交付します。

▼募集期間 2月28日(火)まで

▼補助金額 最大50万円(補助対象経費の3分の2以内)

▼対象事業

広域的な波及効果があるソフト事業、地域の特色・特徴を出したソフト事業、地域間交流につながるソフト事業 など

▼申請書の入手方法

①あいづふるさと市町村圏協議会ホームページよりダウンロード「パーフェクトあいづ」
<http://www.aizu-furusato.com>

②町企画財務課 企画調整係
③あいづふるさと市町村圏協議会事務局

▼申請窓口 町企画財務課

▼結果通知 4月下旬予定

▼留意事項

事業については、単年度で終了

人権

新しい人権擁護委員に 増子恵二さん



新しい人権擁護委員に
就任した増子恵二さん

法務省では、本町を担当する人権擁護委員として、平成29年1月1日付けで増子恵二さん(樋ノ口)を委任しました。人権擁護委員は、憲法で保障されている地域住民の基本的人権の擁護と、人権尊重思想の普及高揚を目的としています。

定例相談会は毎月1回、第3水曜日に開催しています。お気軽にご相談ください。

▼開催日時

2月15日(水)、3月15日(水)、午後1時から午後3時まで

▼場所 町役場3階 日本間

▼その他 相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎(62) 2111

するものとなります。補助該当の有無については、審査により決定します。

▼問い合わせ先

企画財務課 企画調整係

☎(62) 2112 または

あいづふるさと市町村圏協議会事務局

☎(24) 6312

食を学び楽しく健康づくり！食改さん募集！

食生活改善推進員は、「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、食を通じてボランティア活動を行っています。町が開催する講座を1年間受講すると、食生活改善推進員として活動することが出来ます。

講座では、健康の基本である「食」を中心に講義や調理実習などを通して、健康づくりについて楽しく学びます。

自分が動くことで誰かが健康になれる、素敵なやりがいのある活動です。まずは自分のために、そして家族、地域みんなのために健康づくりの勉強をしてみませんか。

▼対象

町民の人(平日の日中研修会に参加できる人)

▼受講期間

平成29年5月～平成30年1月

町では、次の日程で人権擁護委員と行政相談委員の合同相談会を開催します。人権問題や法律についてこの機会にぜひご相談ください。

▼開催日 3月3日(金)

午前10時～午後3時

▼場所 町役場3階 第4委員会室

▼その他 相談無料・秘密厳守

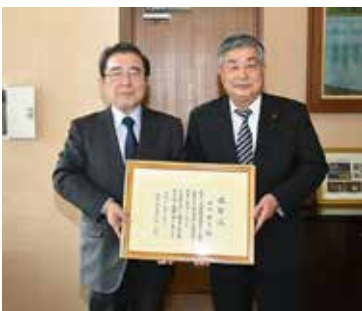
▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎(62) 2111

人権擁護委員として6年間にわたり活躍し、このたび退任された山田猛夫さん(名家)の感謝状贈呈式は1月17日、町役場で行われ、前後公町長が山田さんに感謝状を手渡しました。

山田さんは平成23年から人権にかかわる相談業務や啓発活動に取り組み、人権擁護と人権思想の普及高揚のため尽力されました。



前後町長から感謝状を受ける
山田さん(左)

展示

「税に関する習字」を 展示します

町納税貯蓄組合連合会では、毎年、町内の小学校3年生から6年生までの皆さんに、税についての正しい知識と関心を持ってもらうために「税に関する習字」コンクールを開催しています。

今年は、合計283点の作品が寄せられ、厳正な審査の結果、各学年から特選2点、準特選4点、佳作6点が選ばれました。入選作品につきましては、2月21日(火)から3月24日(金)まで役場1階町民ホールに展示していますので、ぜひご覧ください。

掲示板

告示

平成28年第74号「猪苗代農業振興地域整備計画変更に係る公告」(農林課農業振興係)
・第75号「国民健康保険被保険者証再交付に係る無効告示」(町民生活課国保年金係)
・第76号「指定地域密着型サービス事業所の指定更新に係る告示」(保健福祉課高齢者福祉係)
・第77号「猪苗代町議会臨時会の招集」(総務課行政管理係)

閲覧

▼問い合わせ先
税務課 収納係
☎(62) 2113

地籍図・字限図の 閲覧休止について

平成28年中の分筆や合筆などの土地異動を修正するため、次の期間は地籍図・字限図が閲覧できなくなります。

▼閲覧休止期間

2月15日(水)～3月17日(金)

なお、福島地方事務局若松支局では閲覧できます。

▼問い合わせ先

税務課 賦課係

☎(62) 2113

相談

行政相談委員に 相談してみませんか

行政相談委員が役所(国、県、市町村)や特殊法人(NTT、JRなど)の仕事についての相談に応じ、その解決のお手伝いをします。

公告

・平成28年第36号「農用地利用集積計画の公告」(農業委員会農地係)
・第37号「平成28年度における猪苗代町の発注予定工事情報」(企画財務課財務係)
・第38号「抑留犬の広告」(町民生活課環境係)
・第39号「猪苗代農業振興地域整備計画の変更案縦覧の公告」(農林課農業振興係)
※告示・公告された内容については、役場前掲示板をご覧になるか、それぞれの担当課に問い合わせください。

春の全国火災予防運動

3/1(水)～7(火)

全国統一
防火標語

「消しましょう その火その時 その場所で」

火災予防の3つの習慣と4つの対策を実施しましょう。

3つの習慣

- ・寝たばこは、絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

猪苗代消防署 ☎(62) 4433

善意をありがとうございます

町では、町内の商工業や農業の振興を図るため「野口英世のふるさと猪苗代応援寄付金」として、10,000 円以上のふるさと納税をしていただいた町外の方に対して、御礼として町の特産品などをお送りしています。

ふるさと納税は、税法上の優遇措置があり、出身地などに限らず自由に寄付地を選択できます。詳しくは、町ホームページの「各課のページ」から企画財務課財務係のページをご覧ください。

▶問い合わせ先 企画財務課 財務係

☎ 0242 (62) 2112

○野口英世博士のふるさと猪苗代応援寄付金
(平成 28 年 11 月 1 日～ 12 月 31 日受け付け分)

後藤早栄子さん (神奈川県)	10,000 円
齋藤 実さん (埼玉町)	50,000 円
館林 敏正さん (双葉町)	100,000 円
館林満奈美さん (双葉町)	30,000 円
渡邊 彰吾さん (千葉県)	10,000 円
田中 英樹さん (茨城県)	50,000 円
半澤 一明さん (東京都)	30,000 円
菅原 正嗣さん (福島市)	30,000 円
香坂 美和さん (東京都)	30,000 円
齋藤 哲男さん (千葉県)	130,000 円
吉田 稔さん (東京都)	50,000 円
中山さゆりさん (宮城県)	100,000 円
山内 修さん (東京都)	50,000 円
菅谷 繁年さん (東京都)	50,000 円
鈴木 誠一さん (埼玉県)	50,000 円
久保田 貴さん (群馬県)	200,000 円
久保田桂子さん (群馬県)	200,000 円
伊波 悠さん (神奈川県)	80,000 円
津嶋 広通さん (栃木県)	50,000 円
北村 光生さん (福島市)	50,000 円
稲富 源太さん (東京都)	50,000 円
前田 洋伸さん (福島市)	50,000 円
中田 政一さん (埼玉県)	50,000 円
北風 泰裕さん (茨城県)	50,000 円
兎本 牧子さん (埼玉県)	10,000 円
高橋 久永さん (神奈川県)	50,000 円
小林 寛さん (茨城県)	30,000 円

特産品の一例



いなわしろ天のつぶ



猪苗代町産会津牛
サーロインステーキ

※選択できる特産品は、寄付金額により異なりますのでご注意ください。

松本 浩之さん (東京都)	100,000 円
種田 敏之さん (千葉県)	50,000 円
柳 由紀さん (東京都)	100,000 円
桑原 進一さん (大阪府)	100,000 円
伊東 直樹さん (大阪府)	30,000 円
林 美佳さん (東京都)	50,000 円
荒木 智宏さん (茨城県)	50,000 円
押野 一志さん (千葉県)	30,000 円
市川 亮悟さん (東京都)	50,000 円
古舘 友勝さん (茨城県)	30,000 円
阿部 正吉さん (埼玉県)	100,000 円
肥後 賢輔さん (東京都)	50,000 円
込戸 龍男さん (東京都)	30,000 円
杉若 吉彦さん (東京都)	50,000 円
寺田 高朗さん (いわき市)	50,000 円
加藤ルリ子さん (東京都)	30,000 円
中川 國利さん (宮城県)	30,000 円
中代 次郎さん (東京都)	50,000 円
綿田 敦至さん (東京都)	50,000 円
原田寿美子さん (山形県)	30,000 円
山岸 則昭さん (群馬県)	50,000 円
石井 正隆さん (東京都)	10,000 円
松本 大亮さん (茨城県)	50,000 円
松木 智彦さん (東京都)	100,000 円
加藤ゆり子さん (会津若松市)	50,000 円
阿部 秀昭さん (神奈川県)	30,000 円
保坂 尊志さん (東京都)	30,000 円

長峯 宏昌さん (東京都)	60,000 円
手嶋 義孝さん (東京都)	30,000 円
山崎 洋介さん (東京都)	140,000 円
乙脇 仁詩さん (白河市)	50,000 円
下長根くみ子さん (岩手県)	100,000 円
渡部 優さん (埼玉県)	30,000 円
阿保 修二さん (青森県)	30,000 円
山中 美穂さん (香川県)	10,000 円
杉山 幹雄さん (千葉県)	100,000 円
豊川 晋一さん (奈良県)	10,000 円
小松 由佳さん (千葉県)	50,000 円
村松 重典さん (東京都)	100,000 円
厚美 すみさん (郡山市)	100,000 円
会田 潤さん (愛知県)	30,000 円
根本 大樹さん (会津若松市)	110,000 円
杉本 夏海さん (岩手県)	50,000 円
若井 善光さん (茨城県)	10,000 円
江花 和仁さん (会津若松市)	50,000 円
安齋裕次郎さん (東京都)	10,000 円
永瀬 秀さん (神奈川県)	30,000 円
渡辺 健一さん (宮城県)	60,000 円
菅野 金男さん (東京都)	10,000 円
小川 典子さん (郡山市)	50,000 円
小林 建司さん (東京都)	160,000 円
小島 博さん (埼玉県)	50,000 円
福田 健さん (神奈川県)	30,000 円
大蔵 賢さん (神奈川県)	30,000 円
横須賀信雄さん (東京都)	100,000 円
有坂 悦子さん (埼玉県)	10,000 円
長島 康敬さん (神奈川県)	10,000 円
原 康博さん (福岡県)	10,000 円
松浦 正治さん (東京都)	300,000 円
柳澤 圭さん (郡山市)	50,000 円
森本すみ子さん (茨城県)	30,000 円
小林 一雄さん (玉川村)	50,000 円
深沢 雅信さん (東京都)	50,000 円
中川 岳洋さん (郡山市)	30,000 円
万波 昭雄さん (神奈川県)	100,000 円
鈴木 裕二さん (埼玉県)	30,000 円

松井 桂子さん (会津若松市)	30,000 円
深谷 茂昭さん (神奈川県)	10,000 円
安形 京子さん (愛知県)	300,000 円
長井 良行さん (東京都)	30,000 円
川瀬 太郎さん (東京都)	30,000 円
松本 和哉さん (栃木県)	50,000 円
村石 邦明さん (東京都)	20,000 円
入澤 清輝さん (東京都)	50,000 円
若槻 尊さん (東京都)	30,000 円
池永 章さん (東京都)	50,000 円
今野 英樹さん (神奈川県)	30,000 円
小野田一敏さん (埼玉県)	100,000 円
金森 博忠さん (東京都)	100,000 円
馬場 聡史さん (東京都)	50,000 円
多田 進さん (千葉県)	50,000 円
梅木 美亜さん (千葉県)	50,000 円
藤井 博史さん (東京都)	100,000 円
三島 和己さん (千葉県)	30,000 円
古賀 裕司さん (千葉県)	30,000 円
檜本 圭司さん (群馬県)	50,000 円
佐藤 徹夫さん (千葉県)	100,000 円
石井 惇也さん (東京都)	30,000 円
一川 宏也さん (埼玉県)	30,000 円
外間 隆さん (神奈川県)	50,000 円
細貝 志穂さん (東京都)	30,000 円
諏佐 啓太さん (新潟県)	50,000 円
後藤 亮さん (埼玉県)	50,000 円
柳瀬千代子さん (東京都)	50,000 円
伊藤 公久さん (東京都)	50,000 円
川口 悟さん (茨城県)	100,000 円
小林 喜弘さん (東京都)	30,000 円
小沼 晴義さん (東京都)	100,000 円
長井 慎吾さん (新潟県)	100,000 円
松川 意風さん (東京都)	50,000 円
光永 幸代さん (神奈川県)	50,000 円
小倉 佳子さん (東京都)	60,000 円
福田 晴久さん (神奈川県)	100,000 円
西村 聡一さん (東京都)	52,000 円

猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況(平成28年12月31日現在)

1 犯罪発生状況

町村別	年別	平成28年	平成27年	増減	増減率%
猪苗代町		64	81	-17	-21.0
磐梯町		17	25	-8	-32.0
裏磐梯		13	18	-5	-27.8
計		94	124	-30	-24.2

町村別	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
罪種別	28年	27年	28年	27年	28年	27年
窃盗犯計	47	66	15	20	11	17
空き巣		2	2	1		
金庫破り	1	1				
事務所荒らし				1		
出店荒らし	2	11	1	1		1
倉庫荒らし		3		1		
侵入盗その他	5	15	3	6		2
置き引き	1	3	1		4	
車上ねらい	2	5	2		2	4
部品ねらい	4	2				
脱衣場ねらい	4				2	
自販機ねらい						
万引き	4	6				
職場ねらい		1		2		
さい銭盗						
畑荒らし	1					
スキー・スノーボード盗	2		6	5	3	5
非侵入盗その他	9	9		3		4
自動車盗	2					
オートバイ盗						
自転車盗	10	8				
その他の 乗り物盗						1
暴行・傷害	3	2		1	1	1
詐欺・横領	2	3		3		
遺失物等横領						
器物損壊	6	7		1	1	
その他の刑法犯	6	3	2			
総 計	64	81	17	25	13	18
増 減		-17		-8		-5

◎なりすまし詐欺に注意！息子を装い、お金をだまし取る詐欺が増えています。話の中で、お金の手渡し・振り込みの指示があったときは、すぐに家族や知人が警察(110番)に相談してください。

2 交通事故状況

死亡事故	2	0	0	0	0	0
増減		2		0		0
人身事故	69	55	20	13	6	2
増減		14		7		4

◎シートベルトには事故被害軽減に大きな効果があります。助手席、後部座席も着用しましょう。

◎2月28日(火)までの間は、PM4ライト運動期間です。午後4時を目安として、ライトの早めの点灯を心掛けましょう。

就職支援

就職に向けて技能取得職業訓練の受講生募集

ポリテクセンター会津では、下記のとおり4月から開講する職業訓練の訓練生を募集します。

●対象者 公共職業安定所に求職登録されている人で、就職に必要な知識、技能を身に付ける意欲のある人
●募集コース 建築C A Dリフォーム技術コース(住宅リフォーム技術科)

●募集定員 15名

●受講料 無料(別途テキスト代がかかります)

●募集期間 2月10日(金)～3月8日(水)

●選考日 3月15日(水)

●訓練期間 4月4日(火)～9月29日(金)(6カ月間)

●ポリテクセンター会津 訓練課

☎(26)0520

講座

セミナー受講者募集

テクノアカデミー会津では、下記のとおりセミナーを開催します。

●募集コース 新入社員基礎研修(平成29年度採用者向け)

●日時 3月27日(月)～28日(火) 午前9時～午後4時(計12時間)

●受講料 3,100円

申し込み方法など詳しくは本校ホームページ <http://www.tc.aizu.ac.jp/> 「経営企画部門」をご覧ください。

●テクノアカデミー会津

☎0241(27)3221

市民公開講座のお知らせ

県立医科大学会津医療センターでは、市民公開講座「ロコモから教わった大切なこと」を開催します。ロコモとはロコモティブシンドローム(運動器症候群)の略称で、進行すると介護が必要になるリスクが高まります。講座では、医師による講演のほか、医療スタッフが無料ロコモチェックを行います。入場無料です。

●日時 3月5日(日) 午後2時～

●場所 会津大学講堂

●県立医科大学会津医療センター

☎(75)2100

自動車

自動車の登録・検査の手続きはお早めに

自動車の登録、検査手続きは、毎年3月に集中し、窓口や車検場が大変混雑します。名義変更や住所変更、廃車、車検などの手続きは2月中に行うなど、できるだけ早めに済ませていただくようお願いいたします。

●東北運輸局福島運輸支局

☎(29)5217

2月10日～3月末の窓口業務延長日は2月21日と3月7日、21日です

町では、町民の皆さんの利便性向上を図るため、毎月第2、第4週の火曜日、午後7時まで住民票・税証明発行などの窓口業務の時間を延長しています。

●総務課 行政管理係 ☎(62)2111

ご注意ください

ダイヤ改正に伴うワンマン運転のお知らせ

JR東日本仙台支社では、3月4日(土)にダイヤ改正を実施します。磐越西線では、E721系車両を投入し、郡山～会津若松・喜多方間でワンマン運転(一部列車を除く)を開始します。ワンマン運転は2両編成で、駅員のいない駅および駅員のいない時間帯では、進行方向1両目の車両ドアから乗車・降車のご利用となりますのでご注意ください。

詳しくは、JR東日本仙台支社ホームページをご覧ください。

●JR東日本お問い合わせセンター ☎050(2016)1600



プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の
消息欄は削除しました。ご了承ください。

町の人口

28 年 12 月 1 日現在の現住人口			
人 口		14,695 人	
世帯数		4,947 戸	
<hr/>			
出生	8 人	転入	26 人
死亡	22 人	転出	23 人

●固定資産税	4期分
●国民健康保険税	8期分
●介護保険料	8期分
●後期高齢者医療保険料	7期分
●下水道使用料	2月分

今月の納期
(納期限2月28日)

編集後記

▼成人式を迎えた皆さん、おめでとうございませう。これまでお世話になった方々への感謝の気持ちや忘れずに、夢に向かって突き進んでください。▼今月号では、小林栄先生について一部を紹介しましたが、ほかにも磐梯山噴火に関する研究など大きな功績を残されています。偉大な先人から学ぶことがたくさんありそうです。(平澤)

みんなの美術館

2月は緑小学校のお友達の作品です

Our Museum



「ザリガニと僕」

教室で飼っているザリガニをコンテと絵の具を使って描きました。足の細かい部分が少し難しかったです。ザリガニの大きなはさみを上手く描くことができました。



大川原 ^{かえで} 楓さん(2年)



渡部 ^{りゅうせい} 琉成さん(4年)

「六色を持つチョウチョ」

箱を切り取り、裏側から6色の色紙を貼っています。チョウチョを斜めにする事で、飛んでいるように見えるよう工夫しました。ピンクを2枚重ねたら、バラ色になりました。



食生活改善推進員コーナー

～生活習慣病予防メニュー～

No.236

洋風おから

(骨粗しょう症予防メニュー)



【材料】4人分

おから 160g^ラ・玉ねぎ 1/2 個・しめじ 1パック・ベーコン 2枚・ミックスベジタブル 80g^ラ・牛乳 400cc・塩 小さじ 1/2・こしょう 少々

【作り方】

- ① 玉ねぎ、石づきを落としたしめじ、ベーコンを粗みじん切りにし、ミックスベジタブルはさっと熱湯でゆでておく。
- ② フライパンで①を炒めて火が通ったら、おからを加えてさっと炒める。
- ③ 牛乳、塩、こしょうを加えて煮る。沸騰したら火を弱め水分がなくなったら、器に盛り付けて出来上がり。

【1人当たりの栄養量】

エネルギー 183kcal[※]、塩分 1.0g^ラ

■一口メモ■

牛乳で煮ること不足しがちなカルシウムを補うことができ、骨粗しょう症予防につながります。